

産業振興財団

NEWS ニュース NEWS

平成25年(2013年)7月1日
 発行 明石市産業振興財団
 明石市大久保町ゆりのき通1丁目4-7
 (明石市立産業交流センター内)
 TEL:078-936-7917
 FAX:078-936-7916
 E-mail:info@aicc.or.jp
 http://www.aicc.or.jp

11/9
 開催

明石市立産業交流センター・明石市産業振興財団 設立15周年記念 元気あかし産業交流フェア2013

財団と明石市は、設立15周年を記念して、産業交流フェアを明石市立産業交流センターで開催します。ものづくりの魅力発見、楽しさ満載をテーマに、市内企業のもつ高度な技術や製品を展示するとともに、多くの市民にも楽しんでいただけるフェアとしていきます。詳細は財団ホームページに掲載予定です。

主な
 プログラム
 (予定)

- ◆産業展示会 (企業、支援機関等の出展)
- ◆「わが社の社訓・社是」のロビー展示
- ◆記念講演会 ◆ECOカー大集合!

出展企業を募集しています! 出展料無料

1小間は、約4㎡ (2m×2m最大3小間程度でお願いします)

- お問い合わせ: TEL 078-936-7917
- 明石市産業振興財団 企業支援係



10周年(2008年)の開催風景

明石テクノネットワーク会議を開催

～支援機関が連携して企業をサポート～

財団は、技術・経営・情報化など専門的な知識を有する機関(3大学、1高専、2研究機関、8支援機関・行政機関等)の連携協力組織“明石テクノネットワーク”を設置し、市内企業の各種支援に取り組んでおります。

5月22日に産業交流センターにおいて、各機関から平成25年度の重点事業や企業支援への取り組みの紹介後、相互協力の推進や企業の海外進出・設備投資の状況など企業に係る課題について情報交換や意見交換を行いました。

財団では、各機関と密接な関係を基に技術開発や大学・高専との共同研究、委託研究、さらには人材育成、金融支援など企業の皆様へのサポート態勢を築いております。

お気軽にご相談ください。お待ちしております。



各機関と対応分野

技術分野

- ◆人材育成 ◆技術・製品開発 ◆技術情報
- ◆試験・分析 ◆共同・委託研究

明石工業高等専門学校・技術者集団 ACT135 明石
 神戸学院大学・神戸大学・兵庫県立大学
 兵庫県立工業技術センター・未来 ICT 研究所
 ポリテクセンター加古川

情報・経営分野

- ◆人材育成 ◆IT化の推進 ◆起業化・第二創業
- ◆経営マネジメント ◆資金管理

明石市・兵庫県発明協会・明石商工会議所
 ひょうご産業活性化センター
 日本政策金融公庫・兵庫県東播磨県民局

第1回理事会・第1回評議員会 平成24年度の事業報告と決算を承認

産業振興財団では、6月11日の理事会及び6月26日の評議員会において、平成24年度の事業報告と決算が承認されました。

平成24年度の我が国の経済は回復傾向が見られるものの、依然厳しい状況が続きました。このような状況を踏まえ、当財団では、「技術開発・経営課題解決の支援」、「起業・第二創業に対する支援」、「新たな時代にふさわしい財団組織の確立」の3項目を最重要事業として、市とともに産業振興に取り組んできました。

特に、昨年度は兵庫県下で最大の支援機関のネットワーク組織である「中小企業支援ネットひょうご」への加盟を果たせたことにより、各企業の経営課題に対応する支援の幅を大きく広げるとともに、企業の新展開を支援するための第二創業に対する相談業務の開始、情報収集講座や、ITセミナーの開設、起業支援セミナーのシリーズ化など、財団として新たな事業展開をしてきたところです。

当財団では、こうした企業支援事業などを積極的に進めるなか、収支の確保及び経費の節減にも努め、平成24年度決算において当期正味財産増加額は14,636千円で、その結果、正味財産額（純資産合計額）は284,278千円（対前年比105.4%）となりました。

新・財団理事と評議員が決定

(50音順)

理事長

松本好雄 明石商工会議所副会頭
<(株)きしろ代表取締役会長>

副理事長

東森茂久 (一財)明石市産業振興財団副理事長

理事

小野栄津夫 (独)国立高等専門学校機構
明石工業高等専門学校総務課長

北田輝彦 兵庫県東播磨県民局地域振興参事主幹兼
ものづくり産業課長

楠大司 (株)明石菊水代表取締役

竹内順哉 明石労働者福祉協議会会長

武田一衛 タケダ商事(株)取締役社長

田中浩太郎 生活協同組合コープこうべ
第5地区本部長

沼澤豊重 ライオン(株)明石工場
工場管理グループマネージャー

松村和美 明石商工会議所専務理事

松本史朗 神戸学院大学事務局長

水田潤 (株)水田製作所代表取締役社長

監事

上杉博雄 日新信用金庫常勤監事

高橋嗣郎 明石市副市長

評議員

神田佳一 (独)国立高等専門学校機構
明石工業高等専門学校教授
(テクノセンター長)

因藤伸二 富士通(株)神戸支社長

岡本望 川崎重工業(株)明石工場事務所長

杉浦正裕 コベルコクレーン(株)
大久保事業所長兼経営企画部担当部長

田中美生 神戸学院大学経済学部教授

林祝雄 明石市商店街連合会会長

二見泰博 東洋機械金属(株)
代表取締役常務取締役管理本部長

蓬菜秀人 日工(株)執行役員

宮田直人 (株)三井住友銀行
公務法人営業第二部長



平成24年度決算の概要

(単位:千円)

科目	実施事業等会計 財団企業支援事業	その他会計 受託事業等	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	0	1,565	1,565
特定資産運用益	2	0	4	6
指定管理事業収益	0	202,686	4,664	207,350
自主事業収益	352	2,030	0	2,382
受託収益	200	11,848	0	12,048
受取補助金等	7,400	0	0	7,400
雑収益	0	1,645	372	2,017
経常収益計	7,953	218,209	6,605	232,767
(2) 経常費用				
事業費	9,820	200,414		210,234
管理費			7,898	7,898
経常費用計	9,820	200,414	7,898	218,131
当期経常増減額	▲1,866	17,795	▲1,293	14,636
2. 経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	0	▲12,600	12,600	0
当期一般正味財産増減額	▲1,866	5,195	11,307	14,636
一般正味財産期首残高	8,590	22,894	30,649	62,133
一般正味財産期末残高	6,724	28,089	41,956	76,768
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	207,510	207,510
指定正味財産期末残高	0	0	207,510	207,510
III 正味財産期末残高	6,724	28,089	249,466	284,278

※金額の千円未満は四捨五入しています。このため合計と内訳の計は一致しない場合があります。

これからの講座・セミナーなどの実施予定

セミナー名等	テーマ（内容）	実施予定
金融・経済セミナー	テーマからみる日本、世界経済動向等	7月 9日
神戸学院大学公開セミナー	『消費者問題に関する法律～契約のトラブルを中心に～』	7月 11日
起業セミナー（実践編）	事業計画書の作成・マーケティング・経営計画等	7月 13日
ライフプランセミナー	相続や遺言についてわかりやすく解説します	7月 16日
ものづくりキッズクラブ	小学5、6年生を対象にものづくり体験教室を開催します	7月 23日
経理・税務セミナー	消費税改定とその影響、経過措置と対応について実務のポイント	7月 31日
明石発！発明発見展	発明愛好家による作品の展示や、体験など	8月 4日

※募集については、HP・広報あかし・情報定期便等で順次お知らせしていきます。

各種講座・セミナーの申込

明石市産業振興財団 TEL078-936-7917 FAX078-936-7916 E-mail:info@aicc.or.jp

企業訪問2013 **ごあんない**

明石市では、今年も市内企業の技術課題や経営課題などの解決をサポートするため、各企業の課題に応じたスタッフを編成し企業訪問を実施します。多くの企業の皆様の申し込みをお待ちしています。

相談内容 ・技術的な課題、人材育成の相談
 ・経営に関する相談など

訪問スタッフ 明石工業高等専門学校、明石市、明石商工会議所
 明石市産業振興財団、技術者集団 ACT135 明石

訪問期間 平成 25 年 8 月～ 12 月

お申込み・お問合せ

明石市産業振興部商工労政課

TEL (078) 918-5098

FAX (078) 918-5126

支援機関の紹介

NPO法人 技術者集団 ACT135 明石 ～培ってきた専門知識を活かし、社会に貢献～

●法人概要

ACT135（アクト イチサンゴ）明石は2006年3月に設立されたNPO法人であり、明石高専OBを中心とする「技術者の集団」を構築し、結集される技術力と長年の実務を通じて培ってきた専門知識を活用して、社会に貢献することを目指しております。現在の会員数は約40名です。

●活動内容

機械、電気・電子・情報、土木、建築等多岐にわたる工学分野の実務経験や教育経験を有する会員が、次の3つの事業に取り組んでいます。

- 社会教育推進事業（明石高専在校生、OBとの交流を通じた若手技術者の育成）
- 科学技術推進事業（技術セミナー・講演会の開催による技術紹介、技術伝承、知識提供）
- 経済活動活性化事業（明石市、産業振興財団等と連携した地元企業との交流や企業訪問）
 （ACT135 明石は一般財団法人明石市産業振興財団と連携協力協定を締結しています。）

●2013年度の重点活動

これまで取り組んできた地域経済の再活性化への貢献をより拡大するために、技術セミナー、技術相談、企業訪問に注力していきます。地域の企業様におかれましては、ACT135 明石が開催する各種の行事に参加いただくとともに、ACT135 明石と個々の企業様との間での直接の支援・協力関係の構築のきっかけにするための「ACT135 明石 活用ガイド2013」（7月発行予定）を参考にして、経験豊富な技術者集団の力を活用することについてご検討くださるようお願いいたします。



お問い合わせは、info@gijutsusha-syuudan.org へ

ホームページ <http://gijutsusha-syuudan.org>

ACT135 明石

検索

会社拝見

Vol.55

株式会社ユーア化学研究所

所在地：総括センター 明石市大久保町八木689番地
 ファクトリー 神戸市西区岩岡町岩岡2193-1
 Tel：(078)938-1181 Fax：(078)938-1182
 URL：http://www.ua-c.com



本体外観

設立：昭和13年4月 資本金：1,500万円 従業員17名（2013年4月）

Q：御社の事業内容をお聞かせください。

A：昭和13年設立当初は肥料に使用する尿素を製造していました。社名は尿素的英語表記urea（ユリア）からとりました。昭和33年には酵素入りの化粧品洗顔料の製造を始め、昭和52年にユーア化学研究所として分離独立しました。現在は主に、入浴剤・化粧品の製造・販売を行っています。特に入浴剤は約120品目を取扱い、売上高の4割をOEMが占めています。



代表取締役社長
石川 清司 氏

Q：御社の経営理念をお聞かせください。

A：“お客様にご満足いただき、安心して使っていただける、そして環境にもやさしいモノづくり”が会社理念です。あらゆるお客様に、こころと暮らしが豊かに満たされるような価値を提案していきたい。価値観が多様化する社会において、社訓である『温故知新』を念頭に生み出した製品を大切にしています。化粧品『酵白』は50年以上に亘るロングラン商品で、発売当初からのお客様はもとより、多くの方々に愛されている商品です。同時に『自助努力』の精神で、より良い製品づくりのための研究開発・販路開拓・顧客満足の上昇などに取り組み続けています。

Q：御社のセールスポイントまたはものづくりに対するこだわりをお聞かせください。

A：顧客第一に、製品の安全性・高品質にこだわり、原材料の調達元を厳選し、OEM商品を含め全商品を自社工場で製造しています。OEMではお客様から与えられたイメージから、ひとつの製品を共に作り上げていきます。効能とともに感性に訴える商品であることを目指し、常にあらゆる方面から、その時代のニーズを捉えていくことを心掛けています。



東京インターナショナルギフト・ショーへの出展

Q：今後の事業展開をお聞かせください。

A：現在、国内大手ホテル様の多くにお取引頂いておりますが、グローバル化のなかで、今後は海外のホテルも視野に入れて事業展開していく予定です。そのための製品開発・営業活動を積極的に行っています。さらに、お客様の声を直接お聞きできるアンテナショップの開設も検討しています。また、東日本大震災後は、一人でも多くの人に元気になってもらいたいという思いから『がんばろう！！シリーズ』というバスソルトを企画開発し、商品や売り上げの一部を寄付し、支援しています。これからもみなさまの暮らしを応援しつつける企業でありたいと考えています。

ご利用ください

企業活動を支援する各種の相談

産業交流センター3階相談室で、専門家による相談事業を実施しています。（無料）

経営相談	技術相談	発明・特許相談	起業・第二創業相談
毎週火～木曜日 10:00～15:00 明石商工会議所	毎週火～金曜日 10:00～17:00 明石テクノネットワーク	毎月第2・4金曜日 13:00～16:00（要予約） 兵庫県発明協会	毎週火～金曜日 9:00～17:00（要予約） 中小企業診断士